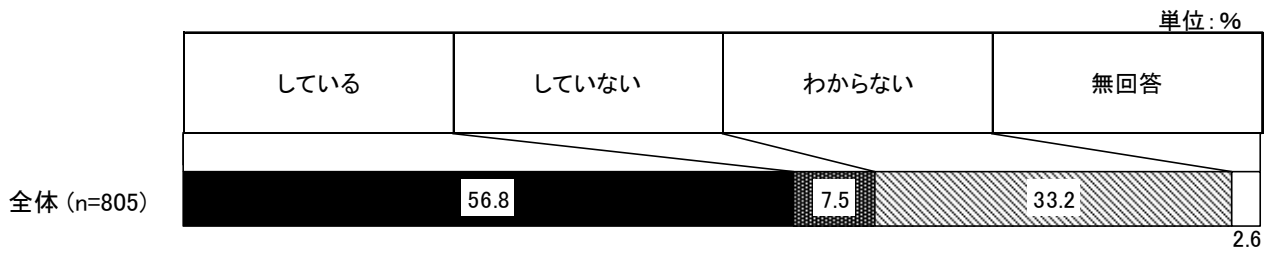


9. マンション

(1) 建物の老朽化対策の有無

◇「している」が5割半ば超え

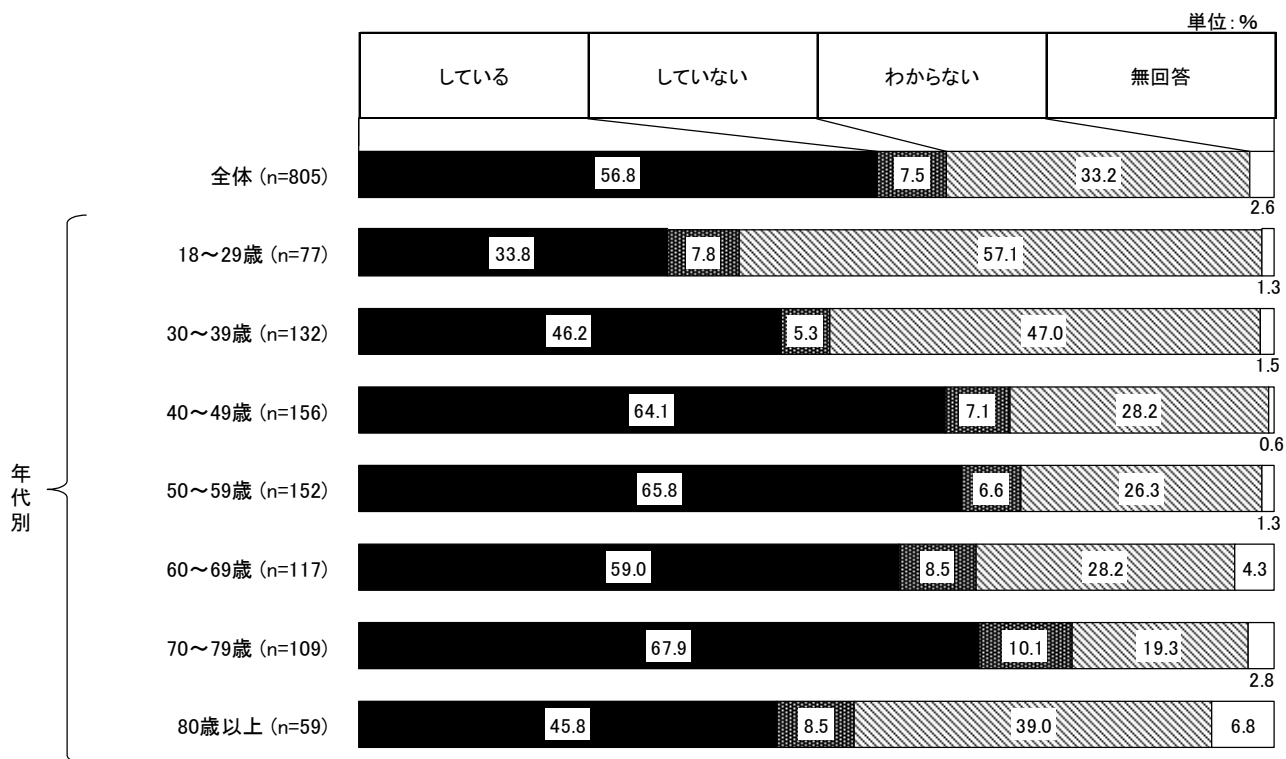
問27 (マンション・アパートなどの集合住宅【持ち家・借家】にお住まいの方にお伺いします。)
住んでいる集合住宅は大規模修繕や耐震化の計画的な実施等、建物の老朽化に対して対策を講じていますか。(○は1つだけ)



建物の老朽化対策の有無について聞いたところ、「している」(56.8%)が5割半ばを超え最も高く、「していない」(7.5%)、「わからない」(33.2%)となっている。

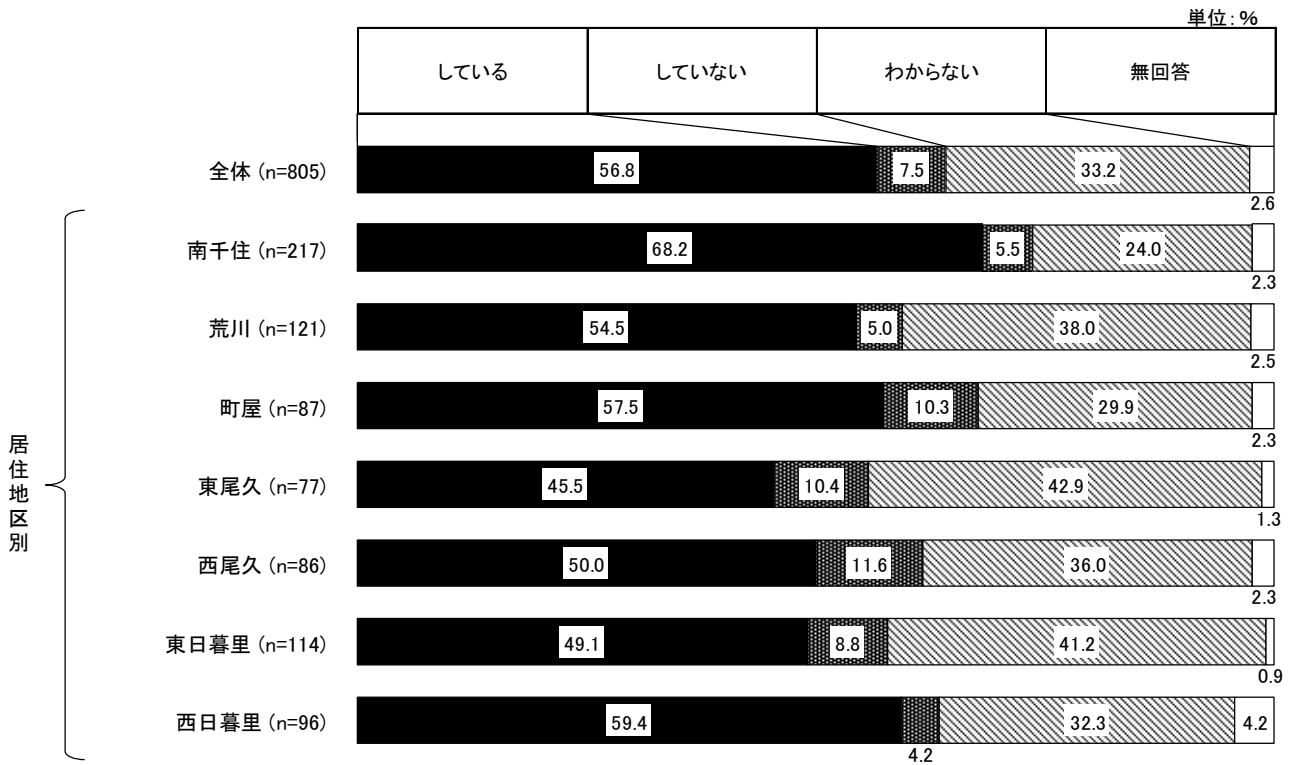
年代別でみると、「わからない」では18～29歳（57.1%）が5割半ばを超え、他の年齢層と比較し、高い割合を示している。

建物の老朽化対策の有無 年代別



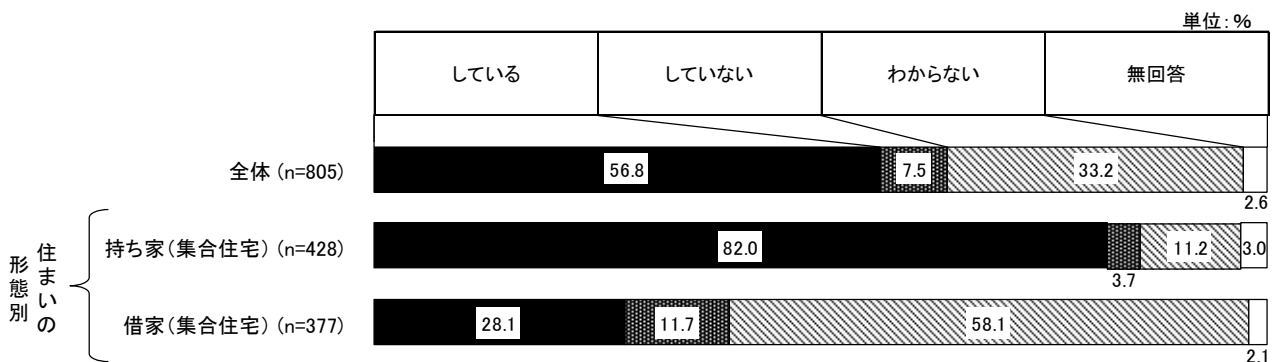
居住地区別でみると、「している」で南千住地区（68.2%）が7割近くと最も高くなっている。また、「していない」では西尾久地区（11.6%）、東尾久地区（10.4%）、町屋地区（10.3%）が1割台と他の地区と比較し、やや高い割合を示している。

建物の老朽化対策の有無 居住地区別



住まいの形態別でみると、「している」は持ち家（集合住宅）（82.0%）で8割強、借家（集合住宅）（28.1%）で3割近くとなっている。

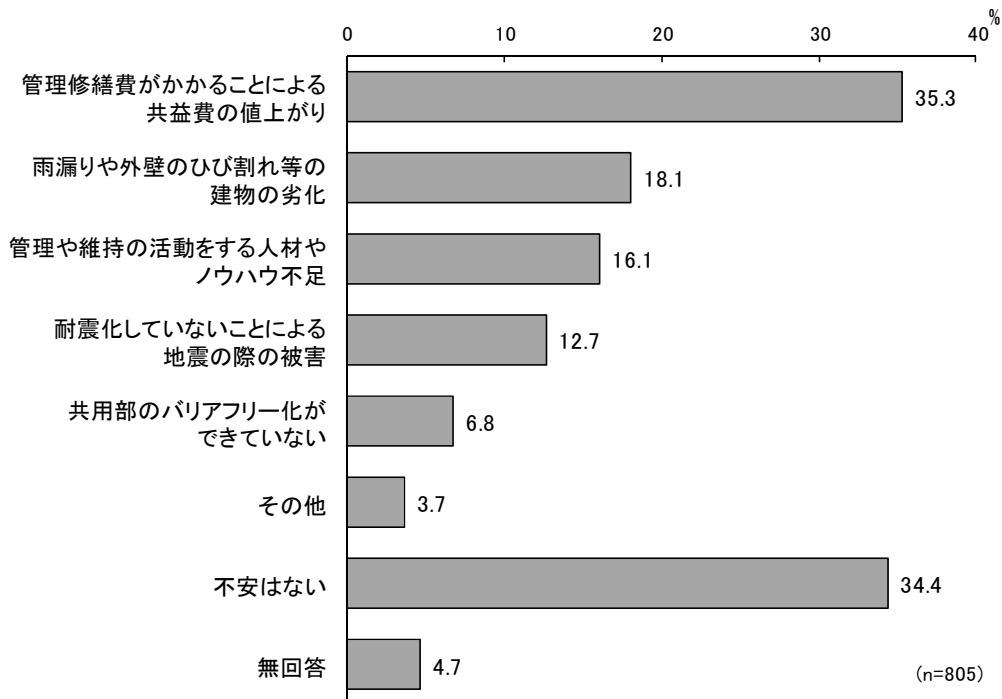
建物の老朽化対策の有無 住まいの形態別



(2) 集合住宅の管理・修繕に関して感じる不安

◇「管理修繕費がかかることによる共益費の値上がり」が3割半ば

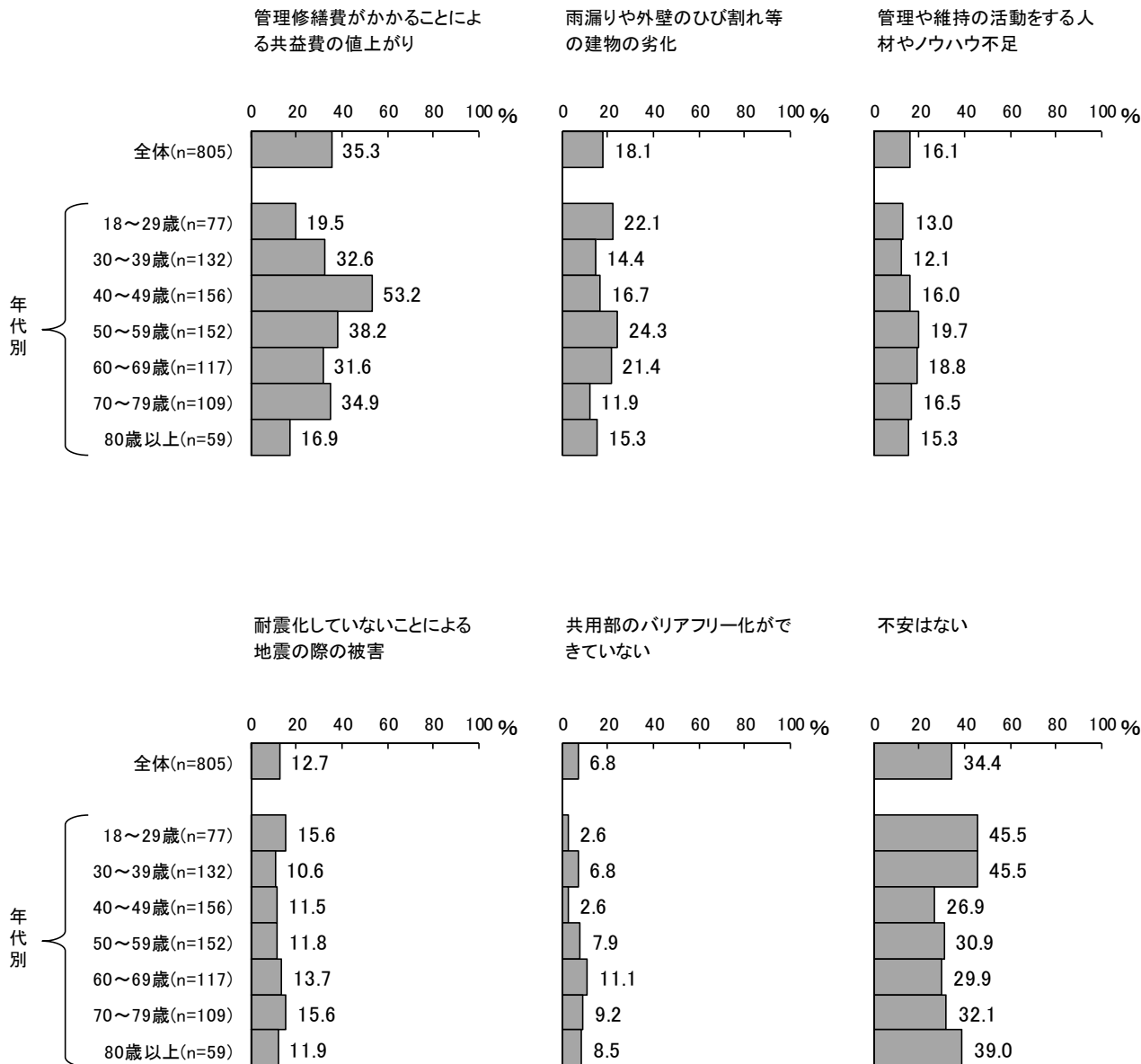
問 28 (マンション・アパートなどの集合住宅【持ち家・借家】にお住まいの方にお伺いします。)
集合住宅の管理や修繕に関して、どのような点に不安を感じますか。(〇はいくつでも)



集合住宅の管理・修繕に関して感じる不安について聞いたところ、「管理修繕費がかかることによる共益費の値上がり」(35.3%)が3割半ばで最も高く、次いで「雨漏りや外壁のひび割れ等の建物の劣化」(18.1%)、「管理や維持の活動をする人材やノウハウ不足」(16.1%)と続いている。一方、「不安はない」(34.4%)は3割半ば近くとなっている。

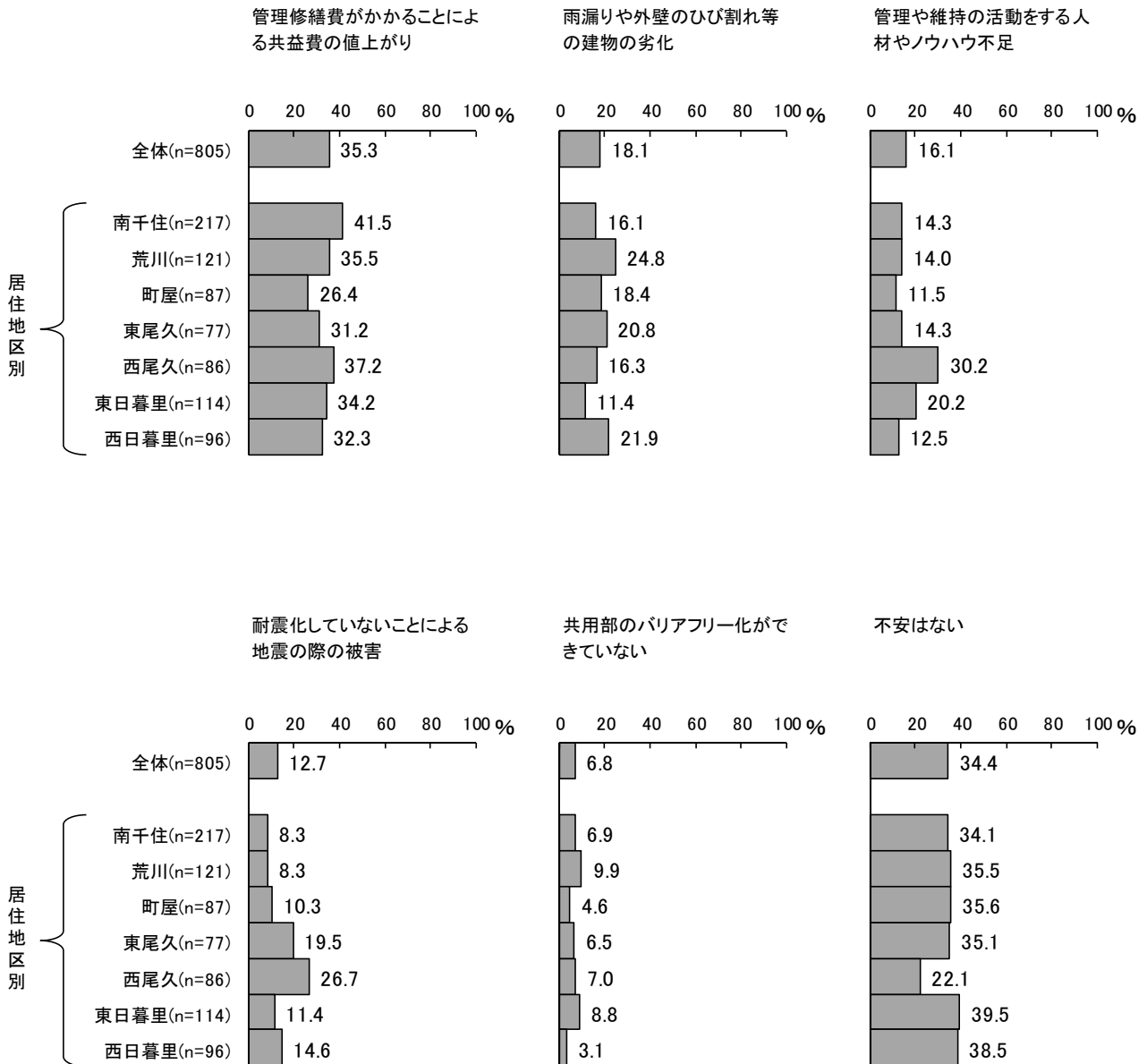
上位6項目を年代別で見ると、「管理修繕費がかかることによる共益費の値上がり」で40～49歳（53.2%）が5割半ば近くと最も高くなっている。また、「不安はない」では18～39歳（45.5%）が4割半ばと他の年齢層と比較し、高い割合を示している。

集合住宅の管理・修繕に関して感じる不安（上位6項目） 年代別



上位6項目を居住地区別でみると、「管理修繕費がかかることによる共益費の値上がり」で南千住地区(41.5%)が4割強、「管理や維持の活動をする人材やノウハウ不足」では西尾久地区(30.2%)が3割、「耐震化していないことによる地震の際の被害」では西尾久地区(26.7%)が2割半ばを超え、それぞれ最も高くなっている。また、「不安はない」では西尾久地区(22.1%)のみ2割強と、他の地区と比較して低い割合となっている。

集合住宅の管理・修繕に関して感じる不安(上位6項目) 居住地区別



上位6項目を住まいの形態別でみると、「管理修繕費がかかることによる共益費の値上がり」で持ち家（集合住宅）（50.5%）が5割と高くなっている。また、「不安はない」では借家（集合住宅）（43.5%）が4割半ば近くと高くなっている。

集合住宅の管理・修繕に関して感じる不安（上位6項目） 住まいの形態別

